



高田地区キャラクター
「たかたん」

高田町内会だより

第 13 号
発行日:平成28年8月1日
発行者:高田町内会
会長 宮田 寿雄

―― 高田町内会 副会長のことば ――



1区 北見 喜重

担当エリアは主に高田西地区。私が副会長を引き受けたのは以前より老後は地域貢献が大切と考えたからです。高田町内会も高齢化の状況にありますが、次世代の為にも理事全員で知恵を絞り、安全安心の町づくりと住みやすい環境整備の実現に努力していきます。



2区 相沢 一夫

高田東地区を担当。地元で生まれ育ち、町内会・消防団・青少年指導員等のボランティア活動も20年を超えました。

これまでの活動で得た経験を、これからの町内会運営等に生かして行ければと思っています。



3区 門屋 佳子

主に高田北部を担当。町内会で行っている月1回の公園清掃、年2回の防犯パトロール等々の行事があります。皆様に参加していただきたいと思っています。

私はそれらの活動を通して理事会との架け橋になれば良いと思っています。

学校と協力して ー地域防災拠点訓練ー

☆高田東小学校



いっつき避難場所から東小学校へ

6月11日(土)高田東小と地域とが一体となった地域防災訓練を行いました。

この日はお父さんと話しながらや、妹の手をひいてのいつもの登校風景とは違った姿で、「い

っつき避難場所”に集まりました。

その後、町会旗を先頭に通学路の安全を確認しながら登校。家族がそろって学校に向かう実践的訓練でした。

この様子は地域と連携した防災訓練として学校だより”ソテツの木”7月号に掲載されていました。



140名避難場所に300名の参加

拠点運営委員会として参考になったのは、保護者からの感想です。

○いっつき避難場所を知らなかったなので、知るきっかけになってよかったです。

○地域防災訓練になかなか参加する機会がなかったのでよい体験ができました。

○土曜参観と連続して行ったことはとてもよかった。ほかにも学校と地域が連携して効率化、効果的となる行事があればまた企画していただきたい。

改善点のご指摘は、今後防災拠点運営委員会でご参考させていただきます。

☆高田中学校

○負傷者を運ぶ訓練

消防団員から担架の作り方と運び方を学んだ後実際に行くと、人って「重い！」と実感していました。

家庭防災員にレジ袋を使っての三角巾作りを教わりました。



毛布と竿で作った担架

○煙体験

煙の充満した教室内は、初めて知る視界の悪さです。戸惑いながらも出口に向かって身を低く伏せ、息を止めていました。煙の恐ろしさを実感したと思いました。

○水消火器による初期消火訓練

消防署員から消火器の扱い方を教わり、いざ火に向かってダッシュ。「火事だー」と大きな声で走り、放水。「本番でもうまくできそう」との感想が聞こえました。



福田校長先生も率先垂範

6月1日実施した地域防災訓練が、「学校だより」7月号に「子ども達は、熱心に訓練に取り組み、有意義な訓練になりました。」と結ばれていました。

平成28年度高田町内会 監査の紹介

1区	廣瀬 幸枝様
2区	花輪 三紀子様
3区	金子 正一様

特別会員様のご紹介

日頃より、本町内会の活動にご協力頂いております皆様方です。ありがとうございます。(五十音順)

- ・あい保育園 高田東
- ・さわやか信用金庫 高田支店
- ・(有)三誠石油
- ・(株)三徳 高田店
- ・(有)松月人形
- ・信栄鍍金工業(株)
- ・高田中央病院
- ・(有)滝本計器製作所 横浜工場
- ・ひばりデンタルクリニック
- ・(株)日吉製作所
- ・山本記念病院
- ・横浜信用金庫 高田支店

今後も宜しくお願い致します。

ひったくり・空き巣を防ごう

「交通と防犯のつどい」



港北警察署生活安全課 大貫氏の講演

6月24日の全体常会は、港北警察署生活安全課の大貫氏を講師にお招きし、講演会を開催しました。

— 振り込め詐欺が急増 —

手口が多彩で巧妙化しているそうです。例えば、
○電話でのオレオレ詐欺
○インターネットによる振り込み誘導
○役所からの還付金があるという詐欺
警察では、コールセンターから高齢者宅に振り込み詐欺注意の電話を掛けています。それによって、14件の詐欺を阻止できました。又警察に情報提供があり7件検挙出来ました。

講演のあと、参加者からの質問がありました。

1. 防犯パトロールで効果をあげる方法

- ◆ 住民の多くに知ってもらったり、パトロールの様子を見てもらう。
- ◆ 周囲にアピールをする工夫をする。旗を持つ。

2. 高田町の交番勤務者は3か月位で交代しているので、警察官が地区の実情を知らない。

- ◆ 警察官は交代で勤務している。
- ◆ 不在の時は、近くの交番が対応する。

3. 振り込み詐欺の対応策一覧はないのか

- ◆ 現在高齢者宅を順番に訪問し、不審電話の有無や注意を促している。現在50%進行中です。

今回は身近な問題である交通、防犯がテーマなので、出席者は真剣に聴取していました。

次回全体常会は10月24日(月)「防火防災のつどい」の予定です。

平成28年熊本地震義援金と年間の募金

熊本地震義援金を組・班長様のご協力を得て取りまとめさせて頂き、高田町内会は1,274,860円となりました。皆様のご協力にお礼申し上げます。

なお、町内会で取り扱う年間の募金は、①日本赤十字社資募金、②赤い羽根共同募金、③年末たすけあい募金があります。①と②は町内会に世帯数に応じた目安額が示されており、高田町内会では年度予算から拠出しています。

— 交通事故 —

比較的少ないそうです。運転者に限ってみると、1位は追突事故、2位は十字路での右折事故です。また事故の多い時間帯は夕暮れ16時～18時。事故を起こしやすい年代をみると40代です。夕方の運転は、より一層の注意を払うとともに、危険を察知したら直ぐ止まれる運転を心掛けてほしいと言われました。

— ひったくり —

- 手荷物は、車道と反対側に持つ。
- 自転車には防犯ネットを付ける。
- カバンなどのハンドル掛けは襲われた時に倒れて怪我をしやすいなど日頃の注意が大切です。

— 空き巣事件が多発 —

被害は、寝ている時や入浴中などちょっとした油断も狙われるそうです。玄関や窓にカギをしっかり掛けることが基本です。

寝苦しい時期ですが、日頃からの注意が大切です。空き巣は物色しているそうです。

— 自転車盗難 —

最近多発しているようです。特に高額な自転車が狙われやすいので、鍵掛け、保管に十分注意を払って下さい。

— お詫び —

「高田町内会だより」第12号の担当理事の紹介欄で、箕輪秀次理事を箕輪秀理事としてしまいました。ここにお詫びして訂正致します。

町内会は、「高田町町内会規約」に従って会を運営しています。

会員に直接関係する事柄を「お祝い・弔慰並びに災害見舞規定」で定めています。これは、規約と違って状況の変化を受け理事会の承認を得て改訂します。本年7月段階の規定をご紹介します。

高田町内会 お祝い・弔慰並びに災害見舞規定

改訂年月日 平成 23 年 4 月 1 日
平成 26 年 4 月 1 日
平成 28 年 4 月 25 日
平成 28 年 7 月 5 日

1. お祝い

(1) 長寿のお祝い

- ① 満年齢100歳を迎えた方に、敬老の日にお祝い金を贈る。祝い金 10,000円
- ② 満年齢70歳以上で、節目の年齢(70歳古希・77歳喜寿・80歳傘寿・88歳米寿・99歳白寿・100歳百寿)の方と101歳以上の方に、敬老の日に祝品を贈る。
但し、一世帯一名でなく、ご夫婦や親子など複数の場合も対象となる。
祝品の金額・種類は、理事会で決める。

(2) 入学のお祝い

- 小学校および中学校入学に際して、祝品を贈る。
入学する学校は国公立に関係なく、又一世帯に複数以上の場合でも全員に贈る。
祝品の金額・種類は、理事会で決める。

2. 感謝状の贈呈

- 永年にわたり 町の美化や安心・安全な町づくりに貢献された方に対し、感謝状と金一封(5,000円)を贈呈する。
上記以外に町のために貢献された方がいらっしゃった場合は理事会で決める。

3. 弔慰

(1) 会員

- 会員及び会員の同居親族が逝去の場合、ご遺族に対し香典を差し上げる。
弔慰金 5,000円

(2) 顧問・現理事

- 顧問及び顧問の配偶者や理事本人が逝去された場合、ご遺族に対し香典を差し上げる。
弔慰金 10,000円

4. 災害見舞

(1) 火災見舞

- | | | | |
|------|---------|------|---------|
| 全 焼 | 50,000円 | 半 焼 | 30,000円 |
| 一部焼失 | 20,000円 | 壁面の焦 | 10,000円 |

(2) 水害見舞

- 床上浸水 20,000円

会員の居住する家屋が、上記の火災や水害にあった場合は、その状況により見舞金をさし上げる。各被害とも警察署、消防署の判定に基づくものとする。

上記以外の災害が発生した場合は、その都度臨時理事会を開催し決める。

但し、東日本大震災のような広域災害等は、この規定の適用外とする。この場合は、関連機関と連携をとって臨時理事会で協議して対応を決める。

5. 町内会活動永年従事者(理事)の表彰

- 5期10年(1期は2年)以上町内会活動に従事した理事に、退任時の通常総会で感謝状と金一封(10,000円の商品券)を添えて表彰する。

付則: 1~5の事項に変更の必要が生じた場合は、その都度理事会で決める。

汗だくの作業！でさっぱり



地域のボランティアの方も参加

河川愛護月間に伴い、高田連合町内会主催の早淵川側道の清掃活動が7月3日(日)午前8時30分～9時30分すぎまで実施しました。

参加者は、高田町内会理事、地域のボランティアの方など、総勢25人でした。清掃範囲は、御霊橋から中里橋までの側道。

この日は夏の太陽が照りつけ、猛烈な暑さのなか、参加者は初めはゆっくりでしたが、そのうちに夢中になり、汗だくになっていることを忘れるほど熱中ぶりでした。作業を終え、ボランティアで参加した人は「通りがかりの人から、きれいにしてくれてありがとうと言われ、疲れが吹っ飛びました。」と感想を述べていました。



高田町内会では、高田駅前広場の清掃を5月、8月、12月の第3日曜日8時半から行っています。皆様の利用している駅ですので、ご協力ください。

高田町内会では、高田駅前広場の清掃を5月、8月、12月の第3日曜日8時半から行っています。皆様の利用している駅ですので、ご協力ください。

スチールパン演奏も加わった

たかたの丘音楽会



たかたの丘音楽会
慶應義塾大学
K.M.P. New Sound Orchestra

恒例となった高田連合町内会主催の「第8回たかたの丘音楽会」が6月26日、高田中学校体育館で開催されました。

560の座席は満席で、いつものように慶應義塾大学がジャズ演奏で会場を盛り上げました。高田東小学校の特別音楽クラブは合唱で、高田小学校の特別音楽クラブは合唱と演奏を聞かせてくれました。



たかたの丘音楽会
高田東小学校
特別音楽クラブ

高田小学校の5年生は体験学習で欠席でしたが、その分、先生方の参加や、音楽の先生の友人のスチールパン演奏グループが参加し、多彩な合唱と演奏となりました。高田中学校は吹奏楽部が演奏を聞かせてくれ、部員にとっても良き発表の場となっているのではないのでしょうか。宮田会長から将来は親父バンドも参加させたいと挨拶があり、そうなると一層地域と学校との一体感が出てくるものと思いました。



たかたの丘音楽会
高田小学校
特別音楽クラブ



たかたの丘音楽会
高田中学校
吹奏楽部

高田って どんなところ？ -9-



「ノスタルジア高田 S33！」

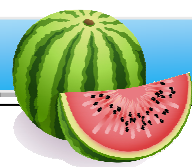
昭和33年とは東京タワーが完成した年です。当時の高田はテレビのある家庭はまだ珍しく、よくテレビの有る家へ押しかけて見せてもらったものです。相撲、月光仮面及び少年探偵団を見た記憶があります。

高田町の人口は約二千人で現人口の約八分の一。世帯数は約四百でそのうち農家が約3割。商店は雑貨商の倉田屋・かど屋・藤田屋の3軒。鮮魚は行商人が廻って来ていました。

周辺の自然環境は、田畑・雑木林・竹林が混在し、現在の「たつみ台住宅・天満宮第一住宅」の辺りには湧き水が多く、水辺にはオニヤンマ・沢蟹・蛍が見られました。その一部は「龍神の口」から流れ落ち「お不動様」が祀られ、避暑の遊び場となっていました。湧き水で冷やしたトマト等は格別でした。下流の小川ではメダカ・シジミ等が生息し、モズク蟹等を捕る時は、全身泥だらけ、親によく怒られたものでした。この辺りの高台の湧き水は早淵川と矢上川に流れ込んでいます。雑木林では、自然薯・ウド・キイチゴ等が採れ、野ウサギ・コジュケイ等をよく見ました。

この原稿をまとめるに当たり、懐かしい子供時代の情景が目に見え、また、自然の重要性を再認識しました。高田町内会地区は自然豊かな歴史の上に私たちの生活があることを理解して頂ければ幸いに思います。

総務部長 箕輪 秀次



編集後記

メンバーが1人代わり、4名で今年度をスタートしました。紙面を4ページにしての発行は今号で2回目です。それにより、記事内容が増え多くの情報を皆様に届けられるようになりました。

会員の皆様のご意見、ご感想をお寄せ下さい。

今後も会員目線で努力します。

(M・S)